



1. マーケット・レート

			10月10日	10月11日	10月14日	10月15日	10月16日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	4.1080	4.1100	4.1270	4.1800	4.1540	-0.0260
	BRL/JPY	Spot	26.280	26.380	26.27	26.04	26.18	+0.14
	EUR/USD	Spot	1.1005	1.1040	1.1028	1.1030	1.1073	+0.0043
	USD/JPY	Spot	107.97	108.33	108.41	108.86	108.76	-0.10
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	4.644 4.575	4.608 4.501	4.584 4.522	4.606 4.576	4.541 4.486	-0.065 -0.090
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	2.664 2.536	2.754 2.609	2.707 2.578	2.693 2.567	2.689 2.556	-0.004 -0.011
株式	Bovespa指数	101,817.10	103,831.90	104,301.60	104,489.60	105,422.80		+933.20
CDS	CDS Brazil 5y	138.00	134.25	133.41	132.23	131.88		-0.35
商品	CRB指数	173.579	176.036	174.988	174.749	174.975		+0.23

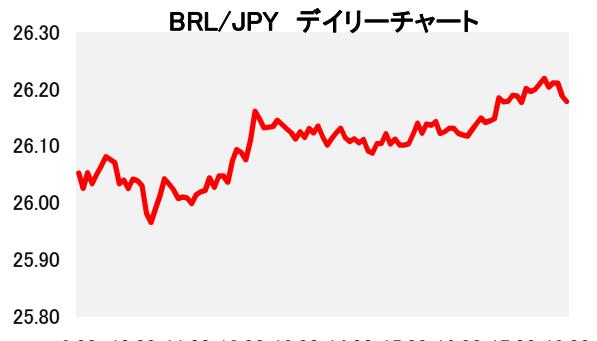
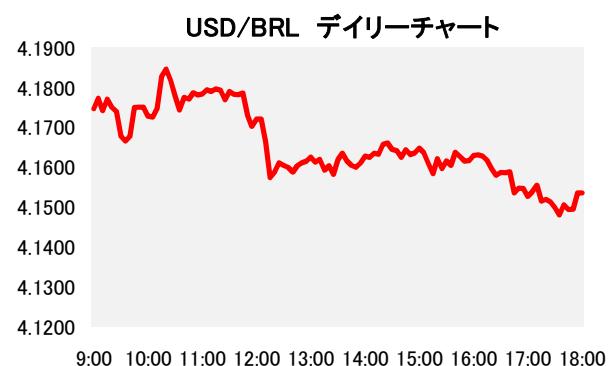
* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	0.01%	-0.01%	0.00%
FGVインフレ率IGP-10(前月比)	0.75%	0.77%	-0.29%
(米)小売売上高速報(前月比)	0.30%	-0.30%	0.40%

3. 要人コメント

(特になし)	
--------	--



4. トピックス

- 本日のレアルは反発。レアルは4.1760で寄り付いた後、米国で発表された9月小売売上高(予想:0.3%⇒実績:▲0.3%)が予想外の減少を示したことから、米国景気に対する不安感を背景にリスクオフが優勢となり日中安値4.1850まで下落。しかしその後、軟調な経済指標を受けて月末のFOMCにおける追加利下げに対する織込みが加速すると、緩和的な金融政策が米経済を下支えするとの見方が広がりレアルは反発。更に、国内でも年金改革法案の審議が進展するとの期待感も相場をサポートし、レアルは日中高値4.1480まで上昇し、この日の高値圏となる4.1540でクローズした。
- 昨日、石油採掘権入札の収入を連邦政府、州政府、及び市が分配することを定める法案が上院で承認されたことを受け、遅延されていた年金改革法案の審議が進展するとの期待感が広がった。同法案は10月22日に上院における2回目の投票が予定されている。